# 12月　ぺんぎん

## 収穫感謝礼拝＆クッキング

収穫感謝礼拝に参加しました。神さまがおいしくして下さった果物や野菜を使って、給食のお手伝いに参加しました。園庭で食べた焼き芋は格別！みんな大きなお口でほおばっていました。

みんなの知っている食べ物がたくさんあったね

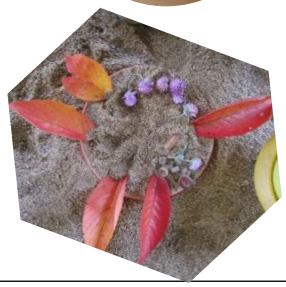
## 食後のうがいを始めました！

口の中をきれいにする【ぶくぶくうがい】に取り組んでいます。水を口の中に含むことに慣れていないお子さんもいますので、お家でも取り組んでみてくださいね。

ブクブクうがいになれてきたら、のどをきれいにするガラガラうがいもチャレンジしようね。

## 自然物を使って

園庭の周りに咲いているお花や葉っぱ、木の実を使って何かに見立てて楽しんでいます。



## 少し遠い公園へ行きました。

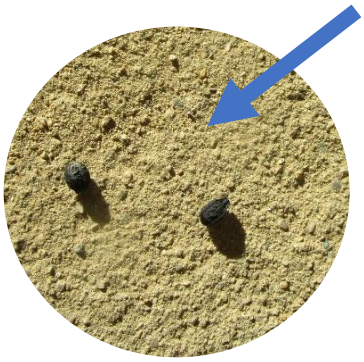
ぞうさん公園(東難波公園)、名月姫公園など、少し距離を伸ばし散歩に出かけました。

おもしろい滑り台、ブランコ…また、みんなで行こうね！！

# とりあえず、やってみる！！

10 月のある日、T くんが小さな実を園庭で拾いました。
「せんせい、これを土にうえてもいい？」というので、側にあったプランターに植えることにしました。

また別の日、今度は地面に落ちていた黒い粒
(園庭周辺にさいていた<u>オシロイバナの種</u>です)を拾いました。



その後も T くんは実や種を見つけるたびに「せんせい、うえていい？」と聞きに来ては、プランターに植えるのを繰り返していました。園庭に出ると好きなおもちゃ、友だちと遊ぶのも楽しいので、毎日気にかけているわけではありませんが、土が乾いていると、水をあげてくれています。

T くんの姿を見ていて気付いたことがあります。T くんは「〇〇したらどうなる？」と色々な物に触れながら考えが思いつくのが上手なだけでなく、ちょっとした変化にもすぐに気が付くのです。
この前もイチゴの苗が以前から植えてあるのですが、葉っぱの隙間から小さなイチゴを一番に発見したのも T くんでした。このイチゴを「どんぐりの形をしたイチゴ」と表現の仕方も T くんらしいです。気付きが色々な発想を生み出すのかなと思いました。

ヴィジブル　ぺんぎん

かめ
12月

　例年より寒くなるのが遅かったこともあり、たくさん身体を動かして遊ぶことができました！また様々な感染症が流行ってきているので、こどもたちの体調の変化に留意しながらも、様々な遊びができるようにしていきたいと思います♪

屋上で粗大遊びをしました。みんな回数を重ねる度に上達しています♪

鉄棒では、自分で足が上がるようになってきました♪

「よいしょっ」と、登り降り♪

一歩ずつ、慎重に・・・

　室内遊びも毎日楽しそうに遊んでいます。ままごとコーナーは以前から人気でしたが、スポンジを準備したことで、お皿を洗っています！またスカートも大人気で自分で履いています♪
　他にも木製の金槌でトントンしたり、柵につかまってみたりと、様々な活動や遊びを楽しんでいます♪

みんなそれぞれの遊びに夢中！写真を撮っていることに全く気づきませんでした♪

つかまるのだーいすき♪

部屋にあるスカート、全部履いてみたよ♪

散歩では自分用のカバンを持ち、出かけた先で葉っぱやどんぐり、シャリンバイやナンテン等の木の実を夢中でカバンに入れていました！あったかい日も多く、色んな所に散歩に行くことができました♪

それぞれ落ちているものを拾うのに夢中です・・・！

「(葉っぱ)あったー！」

# スゴイ集中力！！

外では走って遊んだり、部屋では粗大あそびコーナーでパック積み木を登ったり下りたりと、身体を動かして遊ぶ事が大好きなＫくん。
ある日、お部屋遊びしている時にとても静かだなぁ～と思っていたら・・・アイクリップという玩具をひたすらくっつけて遊んでいました！

網目の所で、横棒にくっつけたり縦棒にくっつけたり。
これ、大人からすると何て事の無いように思いますが、
クリップを付ける時に横、縦で向きを変える必要が
あります。
つまり、“手首をひねって向きを変える”という事を
しなければなりません。
こどもにとってはちょっと難しい事なのです。

今度はアイクリップが入っていたカゴの縁に
どんどんつけ始めました。
よーく見ると・・・
向きが違うアイクリップがありますね!?

ナント！
出っ張っている部分の所は、形に合わせて
向きを変えてつけているのです！

カゴの中が空っぽになるまでアイクリップをくっつけていました。そして最後は全部はずして
カゴの中へ。終わった後は「ふぅ～」と達成感のある表情をしていました。
遊び始めから片付けまで、ずーっと集中していたＫくん。自分で形の違いに気づいて向きを
合わせてクリップをつけたり、手首を上手にひねりながらつけていたり。
Ｋくんの姿を見て改めて、こうやって遊びながら手先の動きの発達を促し、
自分で考える力もつけていける環境の準備をしていきたいと思いました。

かめ　ヴィジブル